

農業後継者育成基金事業

令和5年度農業青年組織等活動活性化事業

事業主体名 鹿児島県農業青年クラブ連絡協議会

1 目的

県下農業青年の連携・協調と資質の向上，会員相互の情報交換と親睦を基本に，本県農業の持続的な発展に寄与するために，農業やその活動の PR，各種行事等の自主的企画・運営等を通じ，次世代の農業担い手としての自覚と技術・経営能力の向上を図る。

また，地域社会に果たす役割を再認識しながら，県農業青年クラブ活動と広くアピールし，組織の強化を図る。

2 実施状況(主要なものを選定して記載してください)

(1) 消費者交流事業「おいどん生産者マルシェ」

農産物等の流通形態や消費者の動向を把握し，今後の農業経営に役立てるため，クラブ員等が生産している農産物等の対面販売を実施した。クラブ員の自主的運営のもと開催し，終了後に，出展参加者に対しアンケートを実施し，学んだことや感想等を共有した。



(2) 県農業者会議の実施

プロジェクト発表5課題，輝けトーク（意見発表）5課題，の発表があり，技術・経営改善について相互交換を行った。

また，研修会として，パネルディスカッションを実施した。



3 今後の課題，取り組み

引き続き，他クラブ員との交流及び研修会等を通じた資質向上を図る必要がある。今後，部門別の研修会の実施の計画をしている。

また，消費者交流会（販売会）を通して，消費者に対し，本県の農業，県産農産物及び青年農業者等に対する理解促進を促すとともに，消費者のニーズを把握するために，アンケート等の実施を検討したい。

今年度は，本県より全国の農業者会議への代表者は居なかった。さらに，プロジェクト活動による課題解決能力の向上に促したい。

今回の事業成果をクラブ員間で共有し，次世代の農業青年クラブ活動及びクラブ員の農業経営の発展に生かしていきたい。

写真



写真 1, 2 消費者交流事業「おいどん生産者マルシェ」



写真 3, 4 県青年農業会議, リーダー研修会